②北九州ミュージアムパーク創造事業地域計画-東田エリアを中核とする「文化×産業×観光」-

計画作成・実施体制

協議会:東田ミュージアムパーク実行委員会

自治体:北九州市

中核文化観光拠点施設(設置者):

北九州市立自然史・歴史博物館(いのちのたび博物館) (北九州市)

北九州市立新科学館(仮称)(北九州市)

文化観光推進事業者:

日本旅行業協会九州支部 (一計) 北九州観光コンベンション協会 (か財)

計画期間

2020年度~2024年度(5年間)

目標

·来訪者総数

2018年度 72.7万人→ 2024年度 200万人(約3倍)

·外国人来訪者数

2018年度 7千人→ 2024年度 10千人(約1.5倍)

※10年後(2028年度)には14千人(2倍)

・来訪者の満足度(日本人・外国人)

2021年度 65% → 2024年度 80%

地域文化観光推進事業

<1.文化資源の魅力の増進>

・産業観光や工場夜景などを巡る観光メニューの造成

・ナイトミュージアムやワークショップなどの体験型イベントの実施

<2.文化観光に関する利便の増進>

・スマートモビリティの実証運行による地域の回遊促進

<3.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

・地元の食文化を取り入れたインバウンド向けガイドツアーの実施

<4.国内外への宣伝>

・ネイティブによるホームページの多言語化

<5.施設又は設備の整備>

・先端技術を活用した博物館の展示空間のリニューアル

文化クラスター推進事業費(5年間の計画ベース)

392百万円(うち、補助金246百万円)

計画区域(北九州市)

付かがます。

いのちのたび博物館

(最大級の恐竜骨格レプリカ、

国指定重要文化財 他)



コアエリア (東田地区)

イオンモール八幡東

新たな大型商業施設 (2022年開業)

新科学館(2022年開館) (最先端の科学技術体験、

大プラネタリウム 他)



環境ミュージアム (環境)



イノベーションギャラリー (産業技術)



官営八幡製鐵所 旧本事務所(世界遺産) 東田第一高炉跡 (市指定史跡)



関門海峡ミュージアム (関門海峡)



市内の飲食施設

ニッスイパイオニア館 (水産資源)

市内の宿泊施設



九州鉄道記念館(鉄道) (国登録有形文化財)

市内の販売施設は





TOTOミュージアム (水まわり)

ゼンリンミュージアム (地図)

CCA北九州 (現代美術)

わかちく史料館 (石炭産業)

安川電機みらい館 (最先端技術)











中核文化観光拠点施設 (主要な文化資源)

主要な文化資源 (文化財等の種類)

販売施設

その他施設